

社會事業協會總會席上に於ける

チャールズ・エー・ピアド博士の演説

大正十一年十月十四日午後一時より鐵道協會に於いて社會事業協會の總會開催せられたり。其の席上に於いて先づ後藤子爵ピアド博士を紹介し、次にピアド博士は次の如き演説を試みられたり。

大正拾壹年拾月拾四日社會事業協會に於けるビーアド博士の講演

工業文明社會に於ける社會事業

日本の著名なる社會事業者諸君がふ集りになつたこの會合に於て講演を致しますのは私の光榮と存する所でありますが之と同時に重い責任が私にかかつた譯であります。私は滞在日續は長く諸君の御事業の範圍並に精神に就て未だ充分なる知識を持ちませぬから果して此講演に於て私の責任を良く遂行し得るや否やを危ぶむものであります。若し不幸にして私が諸君の間に現に問題となつて居る事柄に就いて何等解れ得なくとも——随つて何等直接御参考となるべき事を申し上げ得なくとも惡しからずお赦しを願ひたいのであります。

最初諸君より御招ぎを受けました時私の心に浮んだのは、日本の社會狀態が米國の其れと類似して居るかどうかと云ふ事と、日本の社會事業者諸君に興味を持つて置くに足る可き米國社會事業の最近の顯著なる傾向は何であるかと云ふ等二つの問題でありました。

之等二つの問題は社會事業に關する根本的事柄であると思は考へます。

米國に於きましては社會事業と云ふものを單に貧民救済とか救恤と云ふが如き範圍に限つては居りませぬ。

米國の社會事業者等は後にも述べます様に結果よりも寧ろ原因を取扱ふ事に努力して居ります。換言すれば彼等は既に惹き起された不幸事を救済するに止まらずして更に大いに、かかる社會的疾患の病根に溯りて之を除去する事に興味を有つて居るのであります。随つて是等社會事業者等の活動舞臺である可き社會狀態即ち社會的背景を考察するは此の事業に於ける第一要件であると觀られて居るのであります。私は此見解に全然同意致します。之と同時に前に申上げた二つの問題の中の第一——日本の社

會狀が米國の其れと類似して居るかどうか——は肯定的に回答せらるべきものと思ひます。

日米兩國の社會的經濟的狀態は多くの點に於て同様であり殊に其れは都市に於てよりであります。否單に日米兩國のみならず總ての大國家の現状は工業的であり而して工業文明は何處に於ても或る同一特質を有するが如くであります。舊日本や歐洲中世紀にあつた封建制度が或る共通せる根本的特質を有して居つたと同様に近世の工業經濟制度は其れ自身に特有なる社會狀態を何處に於ても産み出すのであります。

同一なる經濟的過程の行はるる處には同一なる社會生活と社會思想とが生ずる傾向がある。人間の性質と云ふものには世界何處に於ても餘り變りがないものと観えます之等の理由に依り、社會事業の何れの國に於きましても根本的に同一なる諸問題に面しなければならぬのであります。例を挙げますれば之等諸問題の一つは同族者責任の古い制度が廢つたために起つて居ります。封建時代に於ては^生繼の必要上家族や社會内

部の結合は極めて密接でありました。封建大名は一方に於て農奴等を驅使する事が出来たけれども何方彼等は平和とパンとを與へなければならなかつたのであります。

都會に於ては田會に於ても家族等は組合を組織して共同の義務に當つた。

日本の五人組に似た社會組織は封建歐羅巴の多くの土地に存在したのであります。また舊日本の都市に於けると同様に歐洲舊都市にありては商人や職工等がギルドを作つて職を保持し職を制したのであります。

然るに洋の東西を通じて工業經濟制度は古い之等の諸結合を破壊し去つた。家族内部の結合すらも一方ならず解められる様になつたのであります。舊來の連帶責任に代ふるに新結合原則　カール・マルクスは之を金帶と稱して居ります　が産み出されたのであります。當時の新しい社會哲學に隨へば勞働者は一日可成長い時間働くべきであり雇主は勞働者の勞力に對して一定の賃金を支拂へばそれで義務が済むものと考へら

れた。随つて若し仕事が出来なければ労働者は路頭に他人の憐みを乞ふか若くは密むより外に生活の方法を見出し得ないのでありました。而して彼れが窮乏し又は罪科を犯すとも責は彼れのみに見做されたのであります。社會は生存競争をして居る各個人の場合であると思はれたので、肉弱食は生活の常則となりました。かくしてダーウインの進化論と當時の經濟學とは個人の責任乃至個人主義を鼓吹するために結合したのであります。

近世工業的社會の第二の特質は多くの労働者の失業であります。封建的農業時代に於きましては凡べての農民は失業するといふ事はなかつた。然るに工業にありては常に或る程度の失業が随伴して居るのであります。各工業の成功は必要の時に何時にても労働者を雇入れ得る雇主の手腕にかかるとあります。これは何を意味するかと申せば、常に雇口を深して居る労働者等が居なければならぬと云ふ事でありませう。加之、季節失業と呼ばれる失業もあります。例へば衣類工業になりますと一年

の數ヶ月だけ職工を必要としますが残りの日は只遊んで居ると云ふわけであります。

の數

それから經濟界の不況のために失業者が激増する事も度々あります。日本に於ては工業界に不景氣が續いても農業と手工業とが尚ほ未だ失業者の大部分を收容し得るから幸福であります。諸國々は必ずしもそうは行きませぬ。然し日本の工業が増大すれば其の時は矢張り英國や米國に於けるが如き慘憺たる經濟的危機に遭遇する事を豫期せねばなりません。

この失業期には或る種の社會的結果を生ずる、多數の男女労働者が職を失ひ路頭に於いてパンを擧さねばならぬ時には必ず犯罪數が増加致します。かかる時期は棄て家族の多い時であつて怠惰な男は妻子を棄てて永久に浮浪する結果彼等の妻子は社會の重荷となるのであります。またこの時期には労働者階級の道徳が低下し且つ淫蕩が多くなります。多くの熟練職工でさへもかかる時期には失望と貧窮とに閉ざされるもの

であります。毎日毎日街路を徘徊して職を探しても職を與ふる人なく已れは殆んど餓死の状態に置かれた場合に自尊心自尊心の破壊せらるるは誠に止むを得ぬ事と思はれます。斯様を譯てありますから我等は凡べての工業的社會には不景氣が屢起る而して實業界の不景氣は必然的に重大なる社會的疾患に依りて伴はれるものなる事を知らなければなりません。

工業的社會にはまた、人體に害を及ぼすものが澤山あります。例へば或種の工業は人間の生命に極めて危険であり、年々害さるる労働者の數は驚くべき程であります。この種の工業には最良の安全装置を施すのであるけれども慘事は依然として起るのであります。それから或る工業になりますと其れ自身危険性を有するものがある。化學工業とか塵埃や高熱を伴ふ製造業の如きが即ち其れてあります。

更に工業的社會には社會事業者等に特に重要な他の方面があります。諸工業は都市に集中されて居る結果として失業、貧困及び種々なる疾病も亦都市に集中して居る。例へば凡べての大都市には自然に階級階級の生活區域とも稱すべきものがあります。其の甚だしきものは貧民窟として知られて居ります。之等の場所には殆んど財産を有せざる其の日暮しの多量の男女が棲家をして居ります。而して群居、疾病及び貧困は常にかかる場所を離れないのであります。何れの工業文明を興るも宮殿の前に貧民窟が存在して居る有様である。固より過去五十年の間都市は大いに改善せられました。が、猶ほ文明の將來に障礙となるこの貧民窟を除去するは刻下の重大問題であると思ひます。

かくの如きものが社會事業の背景であります。

何人と雖も工業文明の固有の性質を把握し得なければ貧困、疾病及び不道德等の問題を取扱ふ資格はありません。實に眞の社會事業は工業的社會の根底に觸れる事業でありますから近世工業の種々なるプロセスや市政の大事業に關して充分なる了解を持た

なければ社会事業の教師には勿論であるが、社会事業の従業者にもなれるものではありませぬ。

若し社会事業者等が自己等の事業を以て慈善事業なりと思惟するが如き事あらば、これは大いなる誤謬と謂はねばなりませぬ。幸ひにも社会事業者諸君は廣い見解を持たるる様になつて参りましたから喜ばしい事と思ひます。

米國に於きましては社会事業の觀念は大變化を來しました。昔時にありは貧民救済は私人の慈善に任された。

また歐羅巴の諸國等は社会事業の先驅でありませぬ。

其後私人や僧侶等の慈善が不充分になつて來た時にこの救済問題は國家依りて取り上げられ、三つ、養育院及び其他の救済制度が設けられたのであります。併し乍ら當時に於ける社会事業の觀念は依然として救済と云ふ事であつて疾病や貧困の預防と云ふ事ではなかつたのであります。我々は貧民と云ふものは常にあるものであつてこれを憐れむ慈善行爲は高尚な行爲であると教へられたものであります。其處で米國の養育院に大規模最初の社会事業者養育院が建てられた時には、慈善事業と云ふけられした。

然るに先年改訂しい觀念が社会事業に關つて参りました。

然るに先年來新しい觀念が社會事業に入つて参りました。社會問題は工業の發達の
ために必然的に發生したものである事が人々に知られてからと云ふものは「慈善」と
云ふ言葉は舊時の高尚さを失つて來ました。病人や貧乏人を救ふ事をのみ能事とする
舊來の慈善觀念は永久に消滅して疾病や貧困の根本的原因を除去することこそ新觀念が
人々の頭腦を支配する様になり「慈善」は「社會事業」に變りました。其のため、
慈善事業學校の名も社會事業學校と變へられる様になつたのであります。然らば何故に
かかる變更が起つたのであるか。

多くの諸原因がこの變化を惹き起したのでありますが。其の第一に舉ぐべきは社會其
のものに關する科學的研究　社會の組織、職能、疾患等に關する　が大いなる進
歩を遂げた事であります。社會は闘争を事とする各個人の遇合にあらずして一の有機
體であると言ふ思想が西洋人の頭腦を支配する様になり、参りました。第二に舉ぐべ

きは社會主義の發達であります。社會主義者等は工業的社會の缺陷を猛烈に指摘、
し有産階級がこの缺陷を除去しなければ現存社會制度を覆滅するぞと脅かしたの
ります。

第三の原因は自然科學殊に病氣に打ち勝つ事を教へて人類を刺激した醫學の力で
ます。第四は社會事業者等が自分の經驗より貧困や不幸事に關する社會的諸原因
んだ事であります。即ちこの人々は個々の事件を取扱つて居る内に自然と社會的
に面する様になつたのであります。

例を舉ぐるならば茲に路頭に迷ふ一人の盲者があると假定致します。彼は働く
出來ない爲めに貧乏であり且つ家がないのである。然らば何故に彼は眼が見えぬ
彼は生れ落つる時から盲目であつたのであります。と申すのは彼が生れた時に他
眼は看護婦が醫者か産婆の不注意より微菌の侵す所となつた。此の場合に彼の眼に
教育があり又は産婆が良く教育されて居れば眼を消毒するから問題がないので

すが、教育のなかつた結果は彼即ち生兒は盲目となり社會の重荷となつた次第であります。盲目より來る貧困は斯くして其の原因を母親及び産婆の教育に見出し、延いて社會的原因に溯るのであります。

他の例をとれば今或勞働者が作業中片腕を失つた爲めに働けないから全家族糊口に迷つて居る場合に何人が之が責任をとる可きでありますか。勞働者ですか。雇主ですか。又は保護を與へなかつた政府ですか。或は職務過怠の工場監督等ですか。傷害補償を爲さざる政府ですか。唯が責任を取るべきでありますか。この事件に於ける貧困の原因は確かに社會的である事は何人にも明かであらうと思ひます。更に他の例を擧ぐるならば、或人が仕事を見出す事が出来ない爲に人々の救助を受けて居ると假定する。實際彼の都市には仕事がないが、近くの町には仕事がある。

然し彼は其を知らないので人々からパンを乞ふて居るのであります。此の場合に何人が責任者でせうか。彼勞働者ですか。解雇した雇主ですか。又は政府ですか。

兎に角この事件は社會的事件である事は否定出来ないと思ひます。

その他この種の事件　貧困、疾病、犯罪及び不道德の事件　を枚擧すれば際限がありませぬから止めますが。此等は皆其の根底に社會的　個人的の邊りかありますが　原因を藏して居るが如くであります。斯ふ言ふ譯でありますから社會事業には終に新精神が生れ出たのである。其の新精神は戰士のそれであります。勿論戰士の精神と申しましても純人的なものでなしに奉仕の精神であります。

今や戰の新らしい目標が高く掲げられました。社會事業者等は貧困、疾病、無智、殘忍及び浪費と言ふ此の人類の五大疾患の原因と戰闘をする任務に就いたのであります。

社會事業者等の職業は最早貧民を憐むと云ふ事ではなくて全く之等人類の五大敵であるところのものを不可能にする事にあるのであります。其れ故に社會事業者等は徒

らに公會の席上に於いて演言をならべる事は致しませぬ。彼人達は靜かに科學的方法手段を以て働き且つ常に近世工業文明社會の諸問題を根底的に了解せん事を努むるのてあります。彼人達は保健工學や社會立法に關する技術者専門家と協力する事を努めます。かくして社會事業等々は自らの職業をして人類の伶俐・健康及び幸福を向上せしむる凡ての科學の綜合たらしめんと希望して居るのであります。